

採用面接におけるジェンダーバイアスに関するワークショップ

日時 2026年3月11日（水）13：00～15：00

会場 お茶の水女子大学 国際交流留学生プラザ3階 セミナー室

本研究は、新卒採用の面接において、面接官と学生の性差が、ジェンダーバイアスを発生させるのか探索することを目的としています。

「第5次男女共同参画基本計画」では、2030年代に誰もが性別を意識することなく活躍でき、指導的地位にある人々の性別に偏りが少ないような社会の実現を目標としています。しかし実態としては、課長相当職以上の管理職に占める女性比率は12.7%にすぎず、新卒採用を実施した企業でも、総合職について「男女とも採用」が43.7%、「男性のみ採用」が38.4%、「女性のみ採用」が17.9%となっています。

こうした新卒採用における性別の偏りを検討するために、これまでの研究知見をもとに、採用面接の場面を再現した動画作成を行ないました。動画を視聴していただき、皆様とともにジェンダーバイアスについて考えるワークショップを開催いたします。

プログラム

- 13：00 研究概要 説明
- 13：10 自己紹介・アイスブレイク
- 13：20 動画視聴・ディスカッション
- 14：30 全体共有
- 14：40 研究課題 解説
- 14：50 振り返り・質疑応答



お問い合わせ・アクセス



お茶の水女子大学
Ochanomizu University

主催：ジェンダード・イノベーション研究所

Mail：flab-igi@cc.ocha.ac.jp

アクセス：https://www.ocha.ac.jp/access/index.html